

行事予定

- 七月 十三日(水) 十五日(金) 棚経
- 七月 十七日(日) 孟蘭盆施餓鬼会
- 七月 二十九日(金) 三十一日(日)
- 盆踊り大会(予定)
- 八月 十五日(月) 十七日(水)
- 十一月 十一日(月) 十五日(木)
- 西国三十三観音巡礼
- 九月 二十二日(木) 秋季彼岸会
- 十月 十五日(土) 第十三回 天満教子
- バイオリンコンサート
- 十二月中旬 龍雲寺子ども会餅つき大会
- 十二月三十一日(土) 除夜の鐘
- 一月 七日(土) 大般若会

孟蘭盆施餓鬼会

平成二十八年七月十七日(日)
於・龍雲寺本堂
十一時 御詠歌奉詠
十一時三十分 法話
正午 法要
※生薑ご飯とお漬物をご用意しています。
皆様おそろいでお参り下さい。
申し込み不要。

盆おどりの練習日

- 七月二十二日(金) 午前九時 午前十時半
- 七月二十五日(月) 午前九時 午前十時半
- ☆七月二十七日(水) 午後七時 午後八時半

※お子さんは午後八時まで。二十八日は夜ですので、保護者同伴でお願いします。
○練習に参加したお子さんは、やぐらの上で踊れます。
○小学校のプールのあるお子さんは、プールの支度をして来て下さい。
○子ども用ゆかたの貸し出しもあります。
○靴下をお持ち下さい。



編集後記

○皆様梅雨の毎日をいかががお過ごしですか？昨春まで方丈さんが学長をさせて頂いた花園大学が全日本大学野球選手権に初出場したので雨の中応援しましたが延長戦で負けてしまいました。学生コーチの小林君の父親は元書生さんです。○妙心寺と五山の送り火の旅は猛暑でも、お昼寝タイムもあり講習会も涼しい所で。送り火も花園会館屋上で椅子席で拝めます。ぜひご参加下さい。○環七の龍雲寺駐車場で開催される盆踊り大会は、毎年三千人以上の方々来られ夜店も出て賑やかです。○五月に東京教区花園会女性部東京大会が開催され六百七十人参加。私は初代の東京教区の女性部会長になりました。○今年もバラ園は磯貝さんの丹精込めたお手入れのおかげで見事でした。私は花がら摘みと草取りをしています。アーチの花がら摘みしていた時に脚立から落ち頭がレンガにぶつかりそうになったら突然柔道の受け身が出来たようで頭と顔は無傷でしたが足は腫れて大あざ、手はトゲで痛々しいほどに。翌日は痛い中伊藤若冲展に。○可愛い柴犬二匹飼いました。新命がえびすちゃんにあさひちゃんと名付けました。ピールの名称ではありません。○山内一同おかげ様で皆元気にしております。秋には可愛い家族が増える予定です。お施餓鬼会に皆様お揃いでお参り下さい。お元気で。

要子

臨済宗妙心寺派

龍雲寺 花園会報

二〇一六年 お盆号

監修／細川音輔 編集／細川要子

〒一五四〇〇〇三 TEL03-3421-0238
東京都世田谷区野沢三三八一 FAX03-3418-9863

野沢龍雲寺 検索

二 挨拶

新命住職 細川音輔

梅雨らしく雨が毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年もたくさんのご参加を頂いて、百三十六回目の三峰楼名講も無事につとめあげることができました。

龍雲寺では、書生の伊東さんと加藤君に加え、四月から駒沢大学に通う、群馬県・桐生にあるお寺のお弟子さんである岩田君と、五月から大徳寺で修行した、愛媛県・宇和島の等覚寺のお弟子さんである朝雲さんが書生として、新しく入りました。皆様よろしくお願ひいたします。また、六月からはかわいいうちが二匹お寺に来てくれました。名前は、「あさひ」と「えびす」です。以前飼っていた「タラ」が一年前、「ハク」が半年前に亡くなって、主人不在の犬小屋を見て、いつも寂しい想いをしていたのですが、今では仲良く元気に二匹で過ごしています。色々とお寺も賑やかになり、来るお盆と盆踊りの準備に取り組んでおります。

7月には孟蘭盆施餓鬼会があります。これは、餓鬼道に墜ちてしまった餓鬼たちを供養するものです。やせ細って、のどが細く飲食することができない苦しみを指しています。仏教でいうところの苦しみは、四苦八苦として表されます。生まれたからには必ず老いて病になって死ん

でしようという「四苦」。さらに、愛別離苦(愛する人とも別れなければならぬ)、怨憎会苦(嫌いな人とも一緒に暮らさなくてはならぬ)、求不得苦(求めるものが思うように得られない)、五蘊盛苦(身体があり、心があるから、苦しみを受ける)という四つを加えて「四苦八苦」となります。お施餓鬼はこの中で「求不得苦」にあたります。求めても、求めても得られない苦しみは、食べたたくても、食べたたくても食べられない苦しみと同じです。例えば、私たちがご飯を頂いたとしても、数時間もすればお腹がすいて、ご飯が欲しくなる。また、「もっと美味しいものが食べたい」、「もっとたくさん食べたい」という満たされぬ欲望に苛まれ、今この目の前のものから心が離れてしまうのです。残念ながら、このような「苦しみ」はなくなりません。しかし、その「苦しみ」をしつかりと観察し、向き合ってみることができたなら、「苦しみ」ではなくなると仏教は教えてくれます。目の前の食べ物に、「ありがたい」と感謝の合掌で、「いただきます」と言うことができたなら、苦しいとは思わなくなるといいます。

お盆の季節にあたり、お釈迦様の教えに触れて頂ければ幸いです。今年の夏は、盆踊りも四十九回目になります。また、野沢稲荷の御神輿も大修復を経て、素晴らしくなって帰ってくるの聞いております。皆様も暑さに負けないようにご自愛くださいませ。

写経のお願い

春のお彼岸でお配りした

「奉讃 白隠禅師二百五十年遠諱写経」について

大本山・妙心寺が推進しておりますこのお写経は、白隠禅師の二百五十年遠諱を契機として、更に信心を深め、白隠禅師の深恩に報い奉ると共に、人類の平和、社会浄化、先祖供養、諸願成就等の諸祈願をもって目的としています。遠諱写経期間は平成二十八年四月より平成三十年三月末までとなっております。納経料は、一卷千円（般若心経と坐禅和讃で二巻）となっております。お写経は、白隠禅師の生誕地である白隠禅師の生誕地や、長野県飯山市にある白隠禅師ゆかりの寺、正受庵の整備等、遠諱事業に活用させていただきます。何巻でも納経頂けます。お寺までお問い合わせください。



第四十九回納涼盆踊り大会

例年のように「納涼 盆踊り大会」を開催いたします。今年で四十九回目となり、おかげさまで野沢の夏の風物詩をなっております。

【日時】七月二十九日(金)～三十一日(日)
午後七時～午後九時まで
雨天順延(二日間開催)



納涼盆踊り大会

29日 30日 31日
(3日連続)
午後7時～9時
雨天順延(2日間開催)

どこも
龍雲寺駐車場

主催 龍雲寺 花園会
共催 龍雲寺商店会 三栄会
野沢銀座会

募集中

詳しくは龍雲寺まで
お早めにお申し込み下さい。

◆無相教会花園流御詠歌会員募集

七月 十一日(月)・九月 五日(月)
十月 十八日(火)・十一月 十四日(火)
十二月 二十二日(木)
毎週木曜日二回自主練習

男性・女性どちらでも可
会費は無料、お弁当代六百円のみ。貸出用の御詠歌のお道具有り、見学自由、全員イス席で講習を受けます。自主練習(不定期)。男性もどうぞ。
○他にも龍雲寺では開基の会・茶道部・法声会(長唄・三味線)・獅子舞・子ども会・かつぱれ、ヨイガ等があります。

◆早朝洗心坐禅会 (申込不要)

毎週日曜日 朝六時半～八時半(六時開門)
会費 無料
坐禅用のイスもご用意しています。

※初参加の方は六時四十分より説明があります。

◆写経会 (申込不要)

毎月第二土曜日 一時～四時
(但し、七月、八月はお休み)
納経料は、一卷五〇〇円(龍雲寺に納経)
来られない方は、お写経をお渡しいたしますのでご自宅でゆっくりお写経をどうぞ。
イス席もご用意しています。

◆第十次妙心寺と五山送り火の旅

八月十五日(月)～十七日(水)
ご本山妙心寺のお精霊送りの法要。
お写経・陶器、お数珠作り。三名一室、二名一室、一名一室で連泊。
会館の屋上から送り火を拝め、疲れのないように、お昼寝タイムを。
川床や送り火の精進料理をお楽しみ頂けます。直接お寺にお問い合わせ下さい。資料をお渡します。お一人で参加でも大丈夫です。
※定員になり次第メッキリに。

◆龍雲寺厚木墓地のご案内

開修寺墓苑内に龍雲寺檀徒用の墓地を造成しました。龍雲寺檀徒としてお付き合いをさせていただきます。

A (一五〇×一五〇) 永代使用料一二五万円
B (一五〇×一四〇) 永代使用料一一四万円
A Bとも納骨箱、塔婆立、拝石等の外構工事費を含みます。

◆納骨堂 (お遺骨一時預り 無料・期間五年)

墓地をお持ちでない方や転勤の多い方、将来落ち着き先がわからない方たちが、ご不幸があとで慌てて墓地を買われないように、落ち着いて考える時間を持って下さるようという考えで十数年前に納骨堂を本堂の裏側に建てました。いつもお参りの方がいらしています。

◆龍雲寺でらこや子ども論語塾

全国各地で定例講座をされている安岡定子先生をお招きしての論語の素読教室です。終わってからの遊びも時間も大好評です。

【日時】七月三日(日)・九月四日(日)・十月二日(日)・十一月六日(日)・十二月四日(日)
【参加費】大人千円、子ども五百円(家庭料金千円)
申し込み、お問い合わせはお寺まで

◆龍雲寺ダレマトーク(法話会)

【日時】九月二十五日(日) 午後二時半から
四時半まで(開場 午後二時)
【場所】龍雲寺本堂
【講師】円覚寺管長 横田南嶺老大師
【参加費】無料

※要予約(東京禅センター)
申込みは、お名前・お電話番号・人数を明記の上、東京禅センターまでFAXでいただけると助かります。

★東京禅センター TEL:〇三(五七七九)三八〇〇
★東京禅センター FAX:〇三(五七七九)三八〇一

◆心を磨く心眼セミナー

【日時】七月十八日(月・祝) 午後二時から
【場所】龍雲寺本堂
【講師】正眼僧堂師家・山川宗玄老大師
正眼短期大学副学長 横山敏一先生
【参加費】千円 予約不要